

大学等への修学支援の措置に係る学修計画書（記入例）

			提出日	年	月	日
学年：	学籍番号：	所属：	専攻	氏名：		

1. 学修の目的（将来の展望を含む。）

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（１）から（３）を参考にしつつ、その内容を記述してください。（200～400 文字程度）

- （１）将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。
 （２）興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
 （３）将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

- ・日本学生支援機構給付奨学金の申請に必要な学修計画書の記入例です。
- ・1～3の項目について、それぞれ200～400字で記入してください。
- ・使用するフォントはMS明朝10ptとします。
- ・カタカナ、（括弧）や1桁の数字は全角、2桁以上の数字は半角で記入するようにしてください。
- ・頭文字を空ける必要はなく、改行も任意ですが、印刷時に拡大や縮小せずにA4用紙1枚となるよう、調整してください。
- ・提出前に必ず誤字脱字のチェックをしてください。
- ・当然ながら、他人の学修計画書やウェブサイトのコピーは厳禁です。
- ・様式は、大学のホームページ内の学生生活情報＞奨学金制度＞日本学生支援機構奨学金（概要及び採用の手続き）に掲載しますので、各自ダウンロードし、作成してください。
- ・作成データは、必ず保管しておいてください。
- ・スペースを含めない文字数をカウントし（WORDに機能有り）、文末に記入してください。（385文字）

2. 学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。（200～400 文字程度）

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに■を記入してください。

☒ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。

☐ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。（200～400 文字程度）

（注意）上記の□欄のどちらかを■に変更すること。提出時にこの一行を削除すること。

以下、教職員記入欄

総合判定結果 1.から 3.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、	
☐ 在学中の学修意欲等があると認められる。	
☐ 在学中の学修意欲等があるとは認められない。	